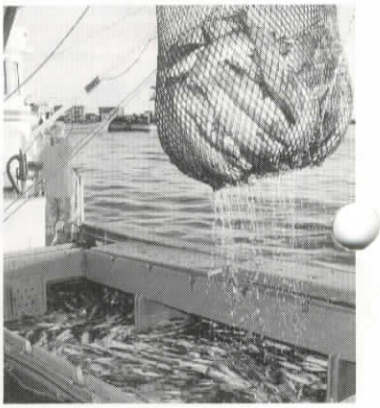
広報
しべつ
10
1997
萌える海と大地　さわやか交流郷
No.368



港はサケでいっぱい

水揚げ日本一を誇る本町のサケ漁が最盛期を迎え、標津漁港は連日にぎわいを見せています。

九月一日から始まったサケ漁の漁獲量は九月二十三日現在で七、〇九〇トン（昨年同期比で一・五％減）。セリ値は昨年よりも高値。十一月いっぱいまで漁は続きます。

主な記事
◆「祭りをやろう会」創作活動報告
◆第10回を迎えた ALL JAPANサーモンダービーin標津

「祭りをやろう会」
創作活動報告 3

新たな祭りの創造を目指して

伝統の創作と祭りのストーリー

新しい標津の祭りの創造について、前号まで経過報告を行いました。今回は、報告の中でふれていました祭りを起こすための伝説の内容、伝説をもとに創作した祭りのストーリーを詳しくお知らせします。

伝説は水に感謝、水を守るため、子供たちにも分かりやすい内容となっています。きっと百年後には立派な標津の伝説になっていることと思います。また、祭りは「水」をテーマに前夜祭と本祭の構成で町民が楽しく参加できることを考え、合わせて水の大切さを今一度見つめ直す内容になっています。

現在は、祭りの内容中より具体的な内容について議論を行っています（例えば、みなさんで参加してもらうための踊りや音曲についてなど）。

◇

祭りを起こすための伝説

水を守る、感謝する意味をもたせました。この伝説に基づき祭りの創作を行ってきました。伝説の内容は次のとおりです。

「ウラップ伝説」

昔々、標津地方に開拓者が入植し、大変苦労しておりました。

その中に、標太（ひょうた）と津々（つづ）という仲のよい男女の若者がおりました。二人は村でも評判の働き者でした。村の暮らしは、不漁・不作続きで、それは貧しいものでした。標太は仲間と海に漁に出ましたが、魚も少なく、海は荒れて、何も獲れずがっかりして帰る日が多くありました。

一方、津々や村の人たちは、汗水垂らして開墾に精を出しましたが、日照り続きで土地は痩せ、せっかく育てた牛や馬も痩せこけ、その挙げ句、熊に襲われる始末でした。野や山にも食べ物がなく、熊も飢えていたのです。

そんなある日の事、標太が網にかかった物を揚げてみると褐色の石のような化石でした。珍しい物が揚がったものだと標太は大事に家に持って帰りました。ちょうど同じころ津々は荒れ地を耕しているとクワに引っ掛かる物があり、何だろうと掘り起こしてみると、固い化石のような物が掘り出され、家に持ち帰りました。二人が、持ち寄った化石を合わせてみると何とピッタリ合わさって一匹の鮭の化石になったのです。不思議なことがあるものだと二人はきれいに磨いてその化石を祀りました。

その夜、標太と津々は不思議な夢を見ました。化石の鮭が甦りこう言ったのです。「私の生まれたウラップ川の源流に連れて行ってください。そうすれば、きっと良いことが起きるでしょう」。

次の朝、目覚めた二人は同じ夢を見たことにびっくりして鮭の化石を大事に運んでウラップ川の源流に祠を建てて鄭重にお祀りしました。

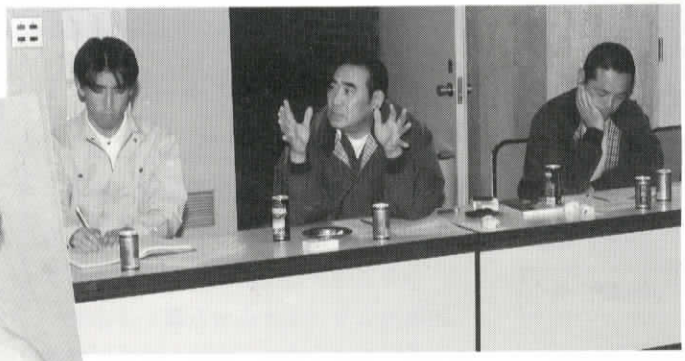
その夜、雨が降り出しました。雨は三日三晩振り続き、渇ききった大地の隅々まで水は染み込み、そして、その恵みの水は標津中の川に流れ込み、川から海へとどんどん流れていきました。荒れた大地はみごとに息をふきかえし、野山には花が咲き乱れ、小鳥がさえずり豊かな緑の大地となりました。家畜は肥え、農作物は豊かに実り、山菜や木の実もたくさん採れるようになりました。標津の川という川には鮭がどんどん上がってきて海の漁も大漁になりました。

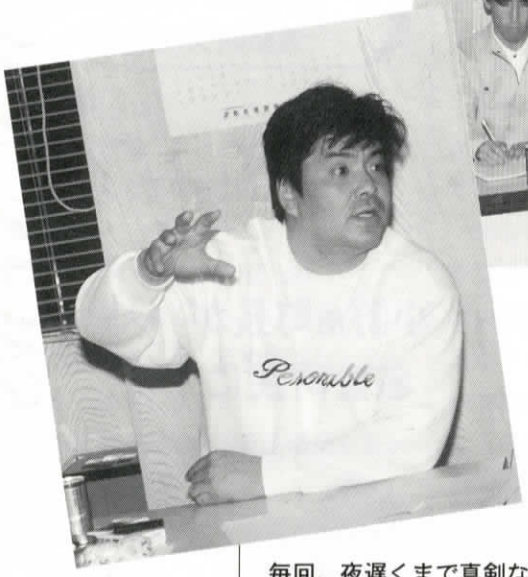
村人達は大変喜び、ウラップの祠にお礼参りに行こうと標太と津々を連れ立って出かけました。ウラップ川の祠に近づいたころ、大きな二頭の熊が現れました。憎き熊めと標太が銃をかまえましたが、津々が思わずその手をおさえました。なんと二頭の熊は鮭の化石を祀っている祠を守っているのでした。

それからというもの村人達は、祠の番人の二頭の熊とウラップ川の源流がもたらす豊饒な大地と海に感謝し、年に一度、源流の祠に農産物や海産物を供え、村中にウラップ川の源流の水を振る舞う「お祭り」をするようになりました。

祭りの内容

一日目が前夜祭、二日目が水に感謝する儀式、水を使ったイベント、メインの踊り、フィナーレという構成になっています。





毎回、夜遅くまで真剣な議論が展開されている「祭りをやろう会」

★前夜祭――8月7日

●午後6時～午後9時

▽次の朝、ウラップ川の源流に儀式に出発する方々を送るセレモニー（標太、津々らの紹介など）

①伝説に基づいた創作劇、創作太鼓の披露

②踊りの披露など（総練習的）

前夜祭の開会、各種グルメ村、祭りの料理の発表、祭りコンサート、ステージイベント

★祭りの日――8月8日

●午前4時～

▽【神事】水への感謝、将来にわたり守っていくという意味の儀式の実施

①早朝一行が源流に向かう

②神事の後、水を汲み下山

水を活用してのイベント実施。例えば、水中ミニバレーなど

●午後6時～

③一行は上流より船に乗り会場付近で下船

④出迎えは提灯で河辺に並ぶ

⑤川よりメイン会場へは提灯行列

⑥会場で儀式の報告

●午後7時～

▽【祭り】

⑦山車、仮装行列、水の振る舞い（標太、津々らの登場）

⑧水かけパフォーマンス

⑨祭りのメインの踊り

・町民参加（市街地～サーモンパークまで）

●午後9時30分～

⑩フィナーレ

・レーザー光線（水との競演）

・送り花火大会（大花火大会）

・火を囲んでの踊り

●午後10時

▽終了

新しい祭りの名称を募集しています

現在、創作中の祭りの名称を広く町民のみなさんから募集しています。「水」をテーマにした標津の新しい祭りにピッタリの名前を付けてください。

応募はハガキやＦＡＸなどで、住所、氏名、年令、祭りの名称、名付けの理由などを記入の上、お一人何点でも結構です。ふるってご応募ください。採用された方には祭り実施時において、紹介するとともに豪華賞品を贈ります。

■応募先…役場水産商工観光課（☎2-2131・FAX2-3011）へ。

締め切りは10月31日（金）まで。

～祭りへのご意見・質問もお気軽にお寄せください～

8月21日、小田桐町長に祭りの創作経過を説明する「祭りをやろう会」のメンバー

小野前町長が名誉町民に

九月十七日、前町長の小野幸三さん（78歳・札幌市在住）に町から名誉町民の称号が贈られました。

名誉町民には、同日開催の町議会定例会で決定。議場で小田桐町長から賞状と名誉町民章が授与されました。

伝達式では、小野さんに代わって中標津町在住の妹・鈴木栄子さんが「町長として勤務できたのも多くの町民のみなさんのおかげで深く感謝しています。この喜ばしい勲章を最大の財産として大切にしていきたい」と謝辞を述べました。

小野さんは昭和八年に当時の標津村役場に奉職。同二十三年に総務課長、同二十六年には優れた行政手腕と人格を高く評価され、三十一歳の若さで助役に就任。同三十一年には中標津町助役をつとめ、同三十八年標津町長に当選、以来同四十八年まで在職。同五十二年から再び町長に就任し、同六十年まで町長として通算五期十八年余りの永きにわたり、町の発展に大きく貢献しました。

なお、名誉町民となったのは小野さんが七人目。過去には、近藤政五郎さん、植松適さん、佐々木繁太郎さん、菊地助作さん、尾崎勇さん、蔭山伊三郎さん（いずれも故人）に贈られています。

栽培漁業の振興目指し ヒラメ種苗を試験放流

町栽培漁業推進連絡協議会（会長・鈴木輝英標津漁協代表理事組合長）では、九月十七日、道栽培漁業振興公社の協力を得て、ヒラメ種苗（全長約八・六cm）三万尾を薫別漁港内に放流しました。

この放流は、本町の将来的な安定した漁業の確立のため、サケやホタテ以外にも漁業の対象として期待できる魚種の栽培漁業試験を行おうと今年四月に同協議会を設立し、五月に行ったクロガシラカレイの自然ふ化放流に続き実施したもの。

ヒラメは、過去に「テックイ」と呼ばれ、標津前浜で捕獲されたこともある魚種で、ヒラメ種苗の放流としては、昨年町が行っており、今回で二回目の実施となります。

当日は、同協議会の構成機関である漁協定置部会、同定置研究会、同漁船漁業者部会、同青年部、漁業士、地元薫別の漁業者など二十五人が薫別漁港に集合。道栽培漁業羽幌センターから輸送されたヒラメ種苗を、漁協、町、水産指導所の職員とともに放流を実施しました。

今回の放流で、三年後には漁獲サイズに達したヒラメが捕獲されることが期待されます。

なお、同協議会では、いっそうの栽培漁業推進を目指し、十一月には八タハタの栽培増殖試験を行うことにしています。

森林の中で秋の味覚を楽しむ

森林公開講座

国有林を楽しみながら森林の役割を肌で感じとってもらおうと、今年4月から毎月1回開かれている標津営林署（木下敏署長）による第6回森林公開講座が9月13日、薫別川上流の国有林内で開かれ、約40人が参加しました。

さわやかな秋の森林の中で木の実やきのこ狩りを楽しみ、昼には特製きのこ汁で舌鼓を打ち、参加者から「とてもおいしい」と好評でした。

★同講座のお問い合わせ・申し込み先…標津営林署・森林インストラクター安藤さんまで。☎ 2-2202

サーモンダービー10周年記念して前夜祭

第十回の節目を迎えたオールジャパンサーモンダービーin標津の開催に先立ち、八月二十九日、同実行委員会の主催による十周年記念前夜祭が、あすぱるを会場に開かれました。

会場には、大会の一般参加者、関係者など第一回から十年にわたり参加し事業の発展に寄与されるとともに、マナーの向上とルールの確立を目指した大会の趣旨を全うされた功労者や、大会に積極的に協力した個人・団体を表彰。

このあと、交流会で地場産品を使った料理で舌鼓を打ちながら、西山徹さん（フィッシングキャスター）、風間深志さん（冒険家）、根津甚八さん（俳優）、夢枕獏さん（作家）をゲストに迎え「標津のサーモンフィッシングを語る」と題したトークが和やかに行われ、出席者は大会前日の一夜を楽しんでいました。

札幌標津会に百人の愛郷者集う

札幌標津会（村元邁会長・会員百八十九人）の第四回総会が九月四日、札幌市内のホテルで盛大に開かれました。

総会には、約百人の愛郷者が参加。本町からは小田桐町長、荒谷町議会議長など四人が来賓として出席。事業計画について新規会員の拡大、会報の発行のほか、町が参加する札幌市近郊で行う行事、物産即売会などの会員へのPR、参加を通して交流を図っていくことが議決されました。

ディリーゼミナールの講習が進む

四月に開講した「ディリーゼミナール基礎編」（同ゼミナール実行委員会主催）が八月に第四回目の課程を終え、順調に進んでいます。

ゼミナールは、酪農経験の浅い方や農村女性など酪農の基礎的な知識を必要とする人を対象に年六回開催。

これまでに農村環境が整備された模範的な農場やチーズ・ソーセージの加工施設などを視察。また八月五日には、あすぱるに十三人が参加し、自家生産された牛乳を使い、アイスクリームや乳酸飲料などの乳製品加工に挑戦しました＝写真＝。

今後は、現地研修を中心に、乳成分の仕組みや組合員勘定の見方などを学んでいく予定。

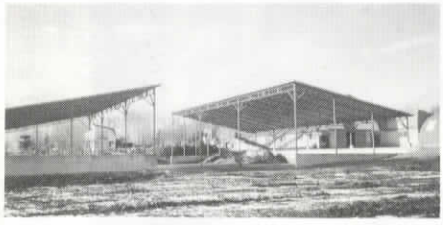
家畜ふん尿コンポスト化事業を推進

町では、昨年度より屋根付き堆肥舎の建設を希望する農家に町独自の補助（家畜ふん尿コンポスト化事業）を行っており、今年度も北海道の補助（畜産クリーンアップ促進）事業と連携して積極的に促進していくこととしています。

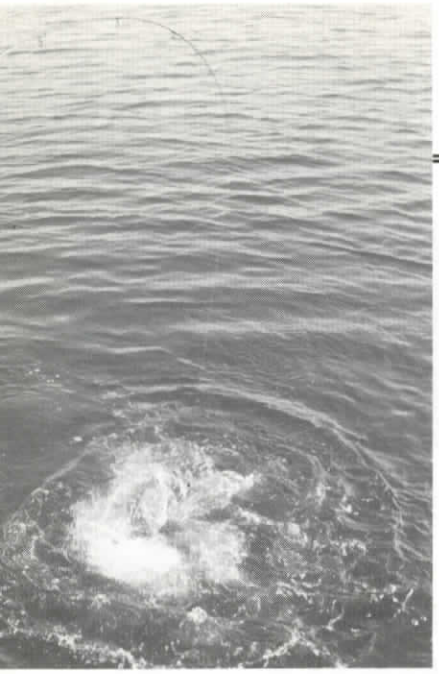
事業の目的は、家畜ふん尿の有効利用を図り環境汚染を未然に防止しようとするもの。

本町には現在、自己資金や北海道のモデル事業などを活用してすでに三基の屋根付き堆肥舎を建設。今年度は五基の建設を予定。環境保全と有機資源循環型酪農のいっそうの推進が期待されます。

農業NEWS



屋根付き堆肥舎



10周年を迎えたサーモンダービー

ALL JAPAN

漁業と遊漁の共存を考え、サケ漁とサケの資源保護について理解してもらい、釣り人のマナーの向上を目指して始まった「オールジャパン・サーモンダービー」は、十周年を迎えました。

今では、サケ水揚げ日本一を誇る本町にとって、なくてはならないイベントに成長。

十周年に至るまでの過去の大会を振り返ってみました。

第1回…

開催日
▽昭和63年9月15日～18日

参加人数と釣果
▽264人→35尾
初　日・100人→27尾
2・3日目→中止
4日目・154人→8尾

トピックス

詐欺だ！訴えてやる！

国内初の試み「ライセンス（許可）」制による秋サケの船釣りがこの年、標津・別海の制限海域でスタート。その中で実施された第1回サーモンダービー。

しかし、結果はさんざん。「詐欺だ！　新聞社に訴えてやる！」「釣れすぎるくらい釣れると聞いていたのにまったく釣れない」「魚のいない所で釣らせたとしか思えない」などと参加者から罵声の嵐が飛び交う。「針のむしろに座っているようだった」と実行委員。参加者全員にサケ一本と参加賞を渡し、参加者の気持ちを和らげる。

台風と例年より海水温度が高かったなどの影響もあったが、関係者にとっては数多くの課題を山積みした初の大会であった。

第2回…

開催日
▽平成元年8月27日～29日

参加人数と釣果
▽127人→86尾
初　日・94人→53尾
2日目→中止
3日目・33人→33尾

トピックス

サケ漁の網入れ前に大会を実施

第1回の反省を踏まえ、多くの改善がなされた。最大の改善点は、漁業関係者の協力を得てサケ定置網漁の網入れ前に競技が実施できたこと。

鍛治英介・大会審判長（道スポーツフィッシング協会長）から「漁業者より釣り人に先に魚をとらせるのは世界でも初めて。前年の反省を見事に生かし、手順の良い大会だった」と講評。漁業関係者の協力に感謝した。

第3回…

開催日
▽平成2年8月25日～28日

参加人数と釣果
▽71人→3尾
初　日～3日目→中止
4日目・71人→3尾

トピックス

最悪のコンディション

低気圧の影響と数日前からの長雨により、川からの濁り水が流れ込み、海はコーヒー色に変わる最悪のコンディションの中、釣果はわずか3尾。

参加者の理解が得られ、苦情・混乱はなかったものの関係者の苦悩は続く。自然を相手に行うイベントの難しさを痛感。

第4回…

開催日
▽平成3年8月30日～31日

参加人数と釣果
▽159人→211尾
初　日・69人→124尾
2日目・90人→87尾

トピックス

関係者から初の笑顔

過去3回は、悪天候に見舞われたが、大会初日は晴天に恵まれ、波も穏やかな絶好のコンディション。釣果も良好で、船上は大いに盛り上がる。

大会4回目で初めて満足のいく大会となり、関係者から初めて笑顔が。8月30日・31日開催は、この年から続いている。

過去最高の7・4キロの記録をもつ小谷さん（門別町）＝第9回大会＝

第5回…

開催日

第6回…

開催日
▽平成5年8月30日～31日

参加人数と釣果
▽280人↓140尾
初　日・141人↓87尾
2日目・139人↓53尾

トピックス
参加者最高の280人に

当初、台風の影響が心配されたが、晴天に恵まれ、参加者も過去最高の280人に。前年と比べるとややさびしい釣果となったが、大会運営が軌道に乗った感があった。

この年11月、実行委員会は道から「地域づくり優良事例知事賞」を受賞。

第7回…

▽昭和4年8月30日～31日

参加人数と釣果
▽202人↓456尾
初　日・106人↓111尾
2日目・96人↓345尾

トピックス
天候に恵まれ記録づくめ

二日間とも今までにない快晴無風の天候に恵まれ、合計456尾の釣果に盛り上がる。2日目、リミットの5尾を釣った参加者は35人にもなり、記録づくめの大会に。

★歴代グランドチャンピオン★

	氏名 敬称略	重量(kg)	身長(cm)
第1回	小田範之（釧路市）	4.62	78.0
第2回	河崎広志（釧路市）	5.38	77.0
第3回	野呂文和（札幌市）	4.50	75.0
第4回	保科清（中標津町）	5.54	80.2
第5回	熊谷和則（弟子屈町）	6.50	82.2
第6回	伊藤喜佐雄（中標津町）	6.66	83.0
第7回	島口秀雄（札幌市）	5.44	77.0
第8回	板垣一雄（中標津町）	6.62	85.0
第9回	小谷俊憲（門別町）	7.42	89.0
第10回	大高弘和（釧路町）	6.50	85.1

開催日
▽平成6年8月30日～31日

参加人数と釣果
▽265人↓62尾
初　日・129人↓7尾
2日目・136人↓55尾

トピックス
釣果は今ひとつ

前回に迫る265人が参加。天候に恵まれたが、釣果は今ひとつ。チャンピオンは今回初めて参加した札幌の島口さん。

第8回…

開催日
▽平成7年8月30日～31日

参加人数と釣果
▽192人↓484尾
初　日・83人↓158尾
2日目・109人↓326尾

トピックス
コンディション、釣果も最高

晴天べたなぎの最高のコンディション。釣果は前年の約8倍にも。参加者は笑顔で「満足したよ」。

第9回…

開催日
▽平成8年8月30日～31日

参加人数と釣果
▽253人↓680尾
初　日・123人↓313尾
2日目・130人↓367尾

トピックス
釣れた過去最高の680尾

曇り空ながら、べたなぎとコンディションは上々。釣れた釣れた過去最高の680尾。チャンピオンは、過去最重量の6・66キロをはるかに上回る7・42キロの超大物を釣り上げる。

第10回…

開催日
▽平成9年8月30日～31日

参加人数と釣果
▽267人↓254尾
初　日・131人↓104尾
2日目・136人↓150尾

トピックス
大高さん（釧路町）が優勝！

第9回大会に続き、フィッシングキャスターの西山徹さんと俳優の根津甚八さんが参加。冒険家の風間深志さんも加わり、10周年大会は大いに盛り上がる。

記念すべき第10回のグランドチャンピオンは、6・5キロを釣り上げた大高弘和さん。

第一回から事務局長で大会を支えてきた藤本さんに十年目の思いを聞きました。

計画当初に盛り込まれていた釣りのルールづくりや漁業との調和などは、標津町から広く道内へと広がりを見せています。

釣果にとらわれずに「釣りを楽しむ」という目的で始まったこのダービーも、初回が余りの釣果不漁だったために、いつの間にか総合釣果がこのダービーの成果と見られてしまうのが、非常に心苦しい部分でもありました。

大会事務局長　藤本　靖さん

みなさんに支えられて10年

あきあじまつりなどに比べれば集客数は十分の一にも満たないイベントかも知れませんが、このサーモンダービーの意義は、その百倍以上もの効果を上げています。

忠類川のサケ釣りや今年、調査河川になった元浦川、茶路川など、このダービーが根底にあって始めて可能になっているのです。定置漁業のみなさんに理解をしてもらいながら、また、多くの実行委員会のメンバーに支えてもらわなければできなかったと思います。この十年間本当にありがとうございました。

みんなの広場

みんなの声を
このコーナーに
お寄せください

広報紙の折り込みチラシ多すぎるのでは？

Q 最近、広報紙の折り込みチラシ枚数が多すぎると思います。その内容を見ると、一枚のチラシにするまでもないものもあります。新聞のようにチラシが多いと見る気になれないのが正直なところです。これらのチラシの内容は、広報紙の中に掲載した方がよいと思うのですが…？

A ご指摘のとおり最近、折り込みチラシの枚数が増えています。先月号では十三枚にもなりました。

広報紙のページ数の制限や記事が原稿締め切り後に発生したなどの都合でチラシに変えて対応しているものでありますが、今後読む側の立場になって、出来るだけ広報紙の中に簡潔に掲載できるように努力していきます。（広報）

毎月30日発行の「広報しべつ」

川柳

先生も評価されてる参観日　小路惣一郎
和解する心になった散歩道　〃
国民の声が起こって政治変え　〃
日照と通風快適過疎賛歌　太田　明人
カマキリは夫を殺してシングルマザー　〃
きりぎりすに鳴きたりぬせみ退行　渡辺　孝子
網おこし期待大きく鮭細る　〃
武佐地蔵懐かしい顔そちこち　戸村　寿生
晋山式祝う懐かしい人に逢う　〃
須弥壇の和尚まぶしく涙いづ　岡部　清弘
薫別川ふるさと捨てぬ鮭あふれ　〃
精算の窓口血圧押し上げる　〃

短歌

秋深む尾花に一群れ濃紫
　空より蒼きリンドウの花　柳原　敏国（札幌市在住）

ご意見やご要望などお寄せください

〈あて先〉
標津町字標津3-5
役場広報統計係
「みんなの広場」コーナーまで

このコーナーでは、町や広報紙に対するご意見や要望などをお待ちしています。なお、匿名や個人・団体の中傷となるものはご遠慮ください。

新町民にスポット

標津営林署
重光秀人（しげみつひでと）さん

標津の水は最高！

「北方領土がこんな間近にあるのにびっくり。泳いで行ってみたい気分になりました」と笑いながら標津の第一印象を話すのは、今年四月に足寄営林署から標津営林署総務課長として着任した重光さん（37歳）。

標津に来て驚いたことは水がとてもおいしいこと。「北海道ならどこでも水はおいしいですが、中でも標津の水は最高。以前住んでいた千葉県では浄水器を使っていましたが、今は水道の水をそのまま飲めるのがうれしいですね。いつまでもこのおいしい水が飲めるために森を守らなければ」。

現在、営林署では少しでもみなさんに国有林を理解してもらおうと、毎月一回『森林公開講座』を開催中。「これらの営林署の事業を新聞の記事などだけで知るばかりでなく、実際に参加、体験してほしいですね」「木工品も取り扱っているので、興味ある方はぜひ営林署に足を運んでください」とPR。

趣味は川釣り。「よく子供を連れて出かけます。そのうち海釣りにも挑戦してみたいですね」。以前はゴルフもしていましたが、標津営林署の中で不思議とゴルフをする人はいないとか。

奥さんと子供二人の四人家族。帯広市出身。

健康いち番

今月の担当は
安里保健婦

「しべつっ子」が健やかに成長する願いを込めて…

●②●

標津町母子保健計画を策定

前回はどのようにして計画が立てられたのかをお知らせしました。町民のみなさんや日ごろ母子保健と関わりをもつ関係者が集まって、時代の流れとともに母子を取り巻く環境が変化している中で「標津町の子供たちが健やかに成長、発達し安心して子供を生み育てられる」という願い（目的）がかなえられるために必要な支援は何かを考えたということでした。

今回はその願いをかなえるためには何を行うべきか、具体的な保健関係の事業内容をお知らせします。

関係機関との十分な協議が必要な事業や政策的また、多額の財源確保が必要な事業などがあり、今後も検討が必要となります。

4本柱からなる施策体系

生き生きと楽しみながら子育てをしている親や「心豊かな子供」。その目指す姿を達成するために必要な条件は…と考えて四つの柱を掲げました。

それでは、その四つの柱が達成できるためにはどのような状況であればよいのでしょうか？その柱ごとにあげてみます。

1 安全な妊娠・出産の確保

▽妊産婦は妊娠中はもちろん、妊娠前から健康管理が行えていること。

▽いつでも悩み・不安を解消できること。

▽周囲の者も妊産婦の状況に応じて環境を整えることなどが必要です。

⇦

「保健部門事業」

☆…新規事業
★…改正・拡充事業

☆パパママ体験
・ヤングセミナー（思春期の者への健康教育）
・ママスクール（母親学級）
☆両親学級
☆母子手帳・妊娠一般健康診査票等の交付
・訪問、電話相談

2 安心して子育てできる環境

「しべつっ子が健やかに育つまち」をみなさんとともにつくることが母子保健計画です（写真：乳幼児健診）

▽育児の悩み・不安などを解消できる相談相手がおり、子供の成長、発達に応じた育児ができること。

▽子供の健康を維持・増進すること。

▽母子が地域の中で他の家族などと交流できること。

▽安心して子供を預けられることなど。

⇦

★乳幼児相談・健診
・離乳食教室・☆幼児食教室
・歯ピカ教室・歯みがき指導
・フッ素塗布・★フッ素洗口
★予防接種
・健康まつり・訪問・電話相談

3 親子が人や自然とふれあえる環境

▽子供たちが安全に外遊びができる環境があること。

▽遊びを通して仲間づくりが行えること。

▽親子が地域の中で交流できる機会・場所があることなど。

⇦

★乳幼児相談・健診

4 思春期に生じる発達課題、健康問題に向きあえる

▽子供たちも周囲の者も思春期の特徴を理解した対応がとれ、かつ、健康の維持・増進ができること。

▽悩み・不安を解消できる相談相手がいること。

▽責任と思いやりをもった人との交流ができることなど。

⇦

★ヤングセミナー

計画を推進するために…

計画した事業をただ行うだけでは、みなさんに適切に効果的にサービスを提供できるとは言えません。母子保健に関わる保健・福祉・教育などの関係者間の連絡調整を密にし、一連の流れの中で行うことが必要です。そのために「母子保健連絡協議会」も活用していきます。

なお、この計画をさらに詳しくお知りになりたい方は、保健福祉センター（☎2―1515）までお気軽にお問い合わせください。

また、母子保健に関して何か良い知恵がありましたらぜひ参考にさせてください。「しべつっ子が健やかに育つまち」を町民のみなさんとともにつくりましょう。

お魚百科 ⑤

サーモン科学館
市村　政樹学芸員

「ヤツメウナギ」

ヤツメウナギは、体の片側に目の他に七つの穴があり、目が八つあるように見えることから、ヤツメ（八ツ目）と呼ばれています。目の他にある七つの穴はエラ穴です。しかし、これは片側だけの話ですので、本来ならヤツメ（八ツ目）ウナギではなく十六目ウナギになるはずなのですが・・・。

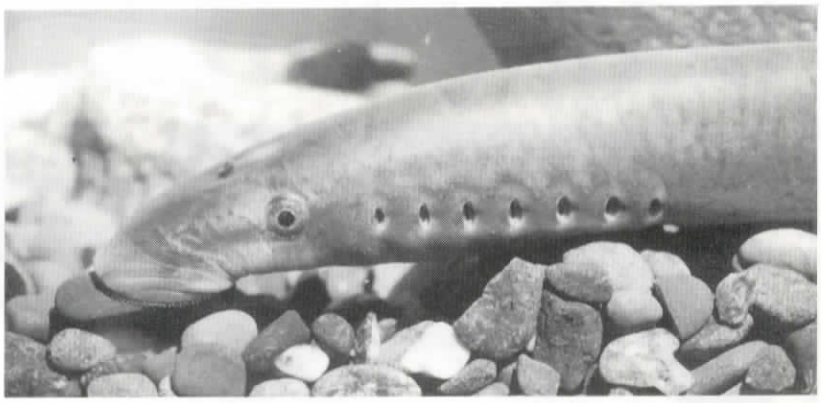
ヤツメウナギは名前に〝ウナギ〟とついているし、外形がウナギそっくりであるため、ウナギの仲間と勘違いしている人が多いです。しかし、よく見るとウナギを含め、他の脊椎動物はあごを持っていますが、ヤツメウナギにはあごがありません。実は分類学上、全く違う種類なのです。

標津町近辺にいるヤツメウナギの仲間はカワヤツメとシベリアヤツメです。秋に川へ遡上（そじょう）し、春に産卵する大型のヤツメウナギがカワヤツメです。それに対し、五月～七月上旬に産卵する十五cmほどの小型のヤツメウナギがシベリアヤツメです。

この時期、サーモン科学館の魚道水槽ではシロザケ、カラフトマスばかりでなくカワヤツメも遡上してきますが、シロザケにくっついたまま上がってくる横着者もいます。

カワヤツメ

カワヤツメは春、河川の中流から上流域で産卵します。産卵後、親たちは死にます。ふ化したカワヤツメはアンモセーテス幼生といいますが、生態と外形が著しく異なるため、かつては別種として扱われていました。アンモセーテス幼生の目は皮膚の下に埋没しており、泥の中で生活しています。泥の中の有機物などを食べ、二年以上生活した後、変態し海へ下ります。海では、他の魚に吸い付き、血液や筋肉を吸飲し成長します。二年ほど海で生活した後、河川へ遡上します。秋に遡上するカワヤツメはその後、エサをとらずに河川で越冬し、翌春産卵します。



カワヤツメ

シベリヤヤツメ

シベリアヤツメはカワヤツメに近い種類です。

カワヤツメ同様、ふ化した後数年間、泥の中での生活を経て秋に変態します。その後、全く餌をとらず越冬し、翌春に産卵します。標津町の近辺ですと五～七月にかけて伊茶仁川、茶志骨川、標津川の上流部で群れて産卵している姿が見られます。

産卵行動

カワヤツメ、シベリアヤツメの両種の産卵行動は基本的に同じです。春から初夏にかけて浅瀬で群れているヤツメのほとんどは産卵行動をしていますので、見たことがある人も多いと思います。

観察していると、川底に卵を生む穴を掘るためにヒレを使ったり、口に小石を吸い付けて運んだりしています。産卵はオスがメスの頭に吸い付き体を巻き付けて行います。

特にシベリアヤツメは身近な所で産卵していますので、比較的簡単に観察できます。

利用

カワヤツメは昔から〝目にいい〟ということで、食用として利用されてきました。事実、ビタミンAが群を抜いて多いことが知られています。標津川でカワヤツメをとったことがある人もいると思いますが、春よりも秋のものの方が脂がのっています。

一方、シベリアヤツメを食用にしているという話は聞いたことがありません。

サーモン科学館 情報

“サケのそ上”が見ごろです

標津川とつないだ科学館の魚道水槽では、サケのそ上が見ごろです。

この様子は10月いっぱいまで見ることができます。みなさんのご来場をお待ちしています。

東方沖地震から3年…

10月31日は「標津町・防災の日」

東方沖地震による道路崩壊（町道茶志骨西七線）

地震への備えは万全ですか？

平成六年十月四日午後十時二十三分、マグニチュード（M）8・1の巨大地震がまちを直撃――。あの東方沖地震からすでに三年が経過しました。

地震発生後、しばらくの間、頻繁に余震が続き「また大きな地震が来るのでは…」との警戒から、各家庭でも地震対策への関心が高まりました。

しかし、時とともに「もう大丈夫…」と、あの恐怖の記憶が消えつつあるのではないでしょうか。

「天災は忘れたころにやってくる！」。十月三十一日は「標津町・防災の日」。これを機会に災害への備えと万一のとき速やかに対応できるように、家庭内での役割分担や避難場所の確認、非常持ち出し品など、今一度防災対策について話し合っておきましょう。

◇

「家庭で話し合いたい」――五つのテーマ――

①家族一人ひとりの役割分担
（火の始末は？お年寄りや幼児の保護は？だれが…）

②家屋内外の危険箇所チェック

③家具の安全な配置と転倒防止対策

④非常持ち出し品のチェックと入れ替え・補充

⑤災害時の連絡方法や避難場所の確認

非常持ち出し品の備え

成人で15kg 女性で10kgを目安に―

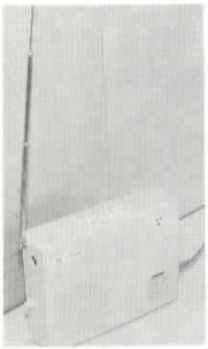
▽**貴重品**→現金、預金通帳、印鑑、健康保険証…
▽**携帯ラジオ・懐中電灯**
▽**衣類**→防寒着、下着、タオル、軍手
▽**救急セット**→消毒薬、傷薬、脱脂綿、包帯、ガーゼ…
▽**非常食**→乾パン、缶詰、ビスケット、インスタント食品…
▽**その他**→ライター、防水ビニールシート、ナイフ…

津波のときの「避難場所」を確認しましょう

〈地区〉〈避難場所〉

標津	ベキシリ山・望ヶ丘森林公園
浜茶志骨	茶志骨神社高台
忠類	忠類墓地
伊茶仁	伊茶仁ふ化場
浜古多糠	浜古多糠神社高台
薫別	薫別川左岸高台
崎無異	崎無異神社

お宅の戸別受信機よく聞こえますか？



戸別受信機は、災害時での住民への速やかな情報伝達などのため、各家庭に設置してあります。

普段は、行政広報として町からのお知らせなどを放送しています。聞こえにくかったり、故障などの場合は、役場住民課までお問い合わせください。

来年4月から　公営住宅制度が変わります

平成８年５月31日に公布された「公営住宅法の一部を改正する法律」により、公営住宅制度が変わります。

その中で、みなさんに直接関わる家賃制度についてお知らせします。

現行の家賃制度は、入居者の収入が減少しても家賃は一定のままでしたが、新制度では、入居者の収入、住宅の規模、立地条件、建設年数などに応じて毎年度家賃を設定します。

新制度は平成８年８月30日に施行されており、平成８年度以降に建設された公営住宅は管理開始とともに、既存の公営住宅は経過措置として平成10年４月１日を待って適用されることになりました。

また、新制度によって家賃が上がる入居者は、３年間の負担調整措置が受けられることになっています。

■新しい家賃の算定方法（平成10年４月から）

新家賃＝家賃算定基礎額×立地係数×規模係数×経年係数×利便性係数

①家賃算定基礎額

入居者の収入に応じて８段階に区分され、毎年度、国が定める額。

【平成９年度家賃算定基礎額】

政令基準月収額	家賃算定基礎額
123,000円以下	37,100円
123,001円～153,000円	45,000円
153,001円～178,000円	53,200円
178,001円～200,000円	61,400円
200,001円～238,000円	70,900円
238,001円～268,000円	81,400円
268,001円～322,000円	94,100円
322,001円以上	107,700円

②立地係数

市町村ごとに0.7から1.6の範囲で国が定める係数。本町は最低の0.7。

③規模係数

床面積を70㎡で割った係数。

④経年係数

建設時を1.0として毎年減ずる係数。

⑤利便性係数

団地ごとに固定資産税評価額や設備などの違いにより、最高1.0、最低0.7の範囲で本町が定めた係数。

（最高値）緑団地	0.9814
（最低値）旭団地	0.7161

新制度の基準により、ある入居者の家賃を試算すると…

（ケース１）

緑団地の平成５年度に建設した２ＬＤＫ、55.0㎡に居住する老人夫婦世帯

◇現在の家賃は35,000円。平成8年１年間の年金収入が、２人合わせて2,542,866円（年金所得628,366円）であった。

◇控除金額48万円を差し引くと、政令基準月収額は12,363円である。

新家賃:①37,100円×②0.7×③0.7857×④0.9554×⑤0.9814≒19,100円

◇現在の家賃より15,900円減額になります。

（ケース２）

若草団地の昭和58年度に建設した３ＬＤＫ、63.7㎡に居住する５人家族

◇現在の家賃は27,900円。平成8年１年間の収入が、6,450,539円（所得4,618,400円）であった。

◇控除金額152万円を差し引くと、政令基準月収額は258,200円である。

新家賃:①81,400円×②0.7×③0.91×④0.8404×⑤0.9154≒39,800円

◇現在の家賃より増額になるので、３年間の負担調整措置がとられる。

・平成10年度の家賃は…
27,900円＋（39,800円－27,900円）×0.25≒30,800円
同じ年収とすると…

・平成11年度は33,800円、

・平成12年度は36,800円、

・平成13年度は39,800円となる。

公営住宅の入居者を募集しています

団地名	建設年度	規　格	床面積	家　賃	入居対象者
若　草	平成２年度	３ＬＤＫ	67.7㎡	31,000円	一般世帯
緑	平成５年度	２ＬＤＫ	55.0㎡	35,000円	一般世帯
緑	平成８年度	１ＬＤＫ	48.6㎡	17,600円～29,200円	単身老人世帯
緑	平成８年度	３ＬＤＫ	61.1㎡	22,100円～36,800円	身障者世帯

～★入居希望・お問い合わせは、建設課住宅管理係（☎内線２１２）まで～

防犯・防災

就寝前に火の元の確認を ～秋の全道火災予防運動～

■統一標語

「つけた火は
　ちゃんと消すまで　あなたの火」

■期　　間

10月15日（水）～10月30日（金）

■家庭での防火の心得

・暖房機器（具）は、点検整備を十分行ってから使用しましょう。
・就寝前には、必ず火の元を確認しましょう。
・家庭に消火器を備えておきましょう。

※この期間中には、火災予防パレードの実施のほか、旅館、ホテルを対象に防火査察を実施します。

※標津消防署と標津消防団第１分団（標津地区）、同第３分団（川北地区）では、火災を想定した不時演習を実施します。当日はサイレンを鳴らし、消防車が緊急出動しますので、火災とお間違えのないようお願いします。

―標津消防署―

拳銃による犯罪の防止にご協力を

近年、拳銃の所持が一般住民にまで広がってきており、拳銃を使った凶悪犯罪が私たちの身近で発生しています。

安心して暮らせるまちにするために、拳銃や実砲の所持、密輸、密売に関する話を聞いたとき、海岸で怪しい船の出入りや不審者を見かけた時などは、最寄りの警察までお知らせください。

―中標津警察署標津駐在所―

郵便局

年金配達サービスをご利用ください

郵便局では、高齢、病弱などのために郵便局に出向いて年金を受け取ることが不自由な受給者のために、年金支払期ごとにご自宅にお届けするサービスを行っています。

★申し込み・お問い合わせは、お近くの郵便局まで。

戸籍の窓口から

（８月11日～９月10日届出分）

ご結婚おめでとう

夫の氏名	妻の氏名	住所
柴田　宏樹さん	古瀬　佳美さん	緑町
小林　秀樹さん	牧野めぐみさん	曙町

お誕生おめでとう

おなまえ	住所	保護者の氏名
福井ももこちゃん	緑町	福井章雄 あつこ
新村穂乃佳ちゃん	寿町	新村正弘 淳子
菅沼恒陽くん	曙町	菅沼優人 恵美
今源喜くん	新川上町	今源浩 珠美

おくやみ申し上げます

氏名	住所	年齢
永井清市さん	曙町	７３歳
山下利子さん	新川上町	５９歳
小野瀬勢子さん	望ヶ丘町	７３歳
今野美八重さん	栄町	８３歳
坂口エシさん	緑町	８９歳
遠藤哲雄さん	望ヶ丘町	３０歳

寄付・寄贈 ありがとうございました

●町に北方領土返還運動啓発費として――
・念法真教教団

●町に川北中学校50周年記念事業寄付金として――
・(株)上田組

●町社会福祉協議会に――
活動資金として
・聖友標津支所・大須賀セツ子さん

●はまなす苑に――
・大須賀スエさん・渋谷紀子さん
・中村互さん・龍雲寺梅花講
・坂口宣弘さん

●標津病院に――
・大須賀セツ子さん・チェリー会
・入江タカさん・伊藤昇さん
・坂口宣弘さん

みんなの掲示板

あなたも「白樺並木」を創ってみませんか？

「晨（あした）を創る町民会議」のメンバーで構成する「白樺並木を創る会」では、昨年10月に実施した白樺の植樹を今年も行います。

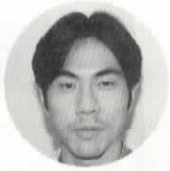
■日　時　10月５日（日）９時～12時

■場　所
道道川北茶志骨線と標津川沿１号線の交点（Ｃ団地から川北方面へ500m地点）

■持ち物　スコップ

★お問い合わせは、同会（事務局：標津中学校内　戸田峯雄さん☎2-2083）まで。

標津病院医師紹介



ますおかかずひろ
増岡和宏医師
＝内科医＝

横山武春医師の後任として、このほど着任した増岡和宏医師を紹介します。

◇勤務期間…平成10年３月31日まで（６ヵ月間）
◇出身校…久留米大学
◇趣　味…スポーツ（柔道・合気道初段）

「標津はとてもきれいなまちですね。一生懸命診療にあたりますので、みなさんよろしくお願いします」

環境

「野犬掃とう」実施します

■実施期間　10月１日～12月31日

■実施方法　捕獲及び薬物を使用しての駆除

■留意事項

・犬を飼う場合は、必ずくさりなどでつなぐことが義務づけられています。

・犬を放し飼いにしている場合、大変危険になることから、野犬とみなして処分することがありますのでご注意ください。

★お問い合わせは、住民課環境衛生係（内線１３０）まで。

スポーツ

☆10月のスポーツ☆

3日（金）～7日（水）

◇ファミリーバドミントン教室

〔19時～総合体育館〕

5日（日）

◇球場納め町長杯争奪野球大会

〔８時30分～町営球場〕

10日（金）

◇ふれあいスポーツデー

〔９時～総合体育館〕

12日（日）

◇第16回町民バドミントン大会

〔９時～総合体育館〕

◇グランド納めソフトボール大会

〔９時～標津小・中グランド〕

22日(水)・24日(金)・29日(水)・31日(金)

◇ファミリー卓球教室

〔19時～総合体育館〕

10月の健康相談・健診日程表

乳幼児

■離乳食教室

８日（水）

〔13時30分～／ひまわり〕

■乳幼児相談

14日（火）〈標津〉

〔9時30分～10時30分・13時30分～14時30分／保健福祉センター「ひまわり」〕

※午前の部　10・13ヵ月児、午後の部　7ヵ月児対象

16日（木）〈川北〉

〔13時30分～14時30分／川北生涯学習センター〕

※4・7・10・13ヵ月児対象

■４～５ヵ月児健診

27日（月）

〔13時～13時30分／ひまわり〕

■１歳６ヵ月児健診

28日（火）

〔９時～9時30分／ひまわり〕

■３歳児健診

28日（火）

〔10時30分～11時／ひまわり〕

■歯ピカ教室

６日（月）・７日（火）

〔9時30分～10時30分・13時30分～14時30分／ひまわり〕

成人

■一般健康相談

６日（月）

〔13時30分～15時／茶志骨パイロット会館〕

16日（木）

〔10時～11時30分／川北生涯学習センター〕

24日（金）

〔13時～16時／ひまわり〕

■糖尿病健康相談（予約制）

15日（水）

〔10時～16時／ひまわり〕

妊婦

■ママスクール

３日（金）・９日（木）・17日（金）・24日（金）・30日（木）

〔10時～12時／ひまわり〕

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」（☎2-1515）までお気軽にどうぞ…

ごみの収集日

曜日	一般廃棄物収集区域（祭日は休みです）〈有料〉	不燃物収集日〈無料〉
月・木	新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	10月２日(木)・10月16日(木) 10月23日(木)・11月６日(木)
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町・ 桜木町・住吉町・東浜町	10月３日(金)・10月17日(金) 10月24日(金)・11月７日(金)
水・土	川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	10月１日(水)・10月15日(水) 10月22日(水)・11月５日(水)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

福祉・保健

『在宅介護センター』の相談は24時間体制で受け付けています
～☎2-1588 までお気軽にどうぞ～

高齢や身体の虚弱により、在宅での生活で介護が必要なおおむね65歳以上の方やその家族を支援するため、保健福祉センター「ひまわり」内に「在宅支援センター」を開設しています。保健福祉サービスに関する各種相談に応じ、利用できるサービスの内容の説明や申請手続きの代行、関係機関とのサービス提供のほか、車イス、ベッド、歩行器、オムツなどの生活介護機器・用品の展示・紹介や使用方法の案内を行っています。

利用は無料となっており、平日の相談は、電話、手紙、来館を問わず相談いただければ職員が対応しますが、夜間や休日などで緊急を要する相談は電話受付により24時間体制で対応しています。

この場合、お掛けになった電話は標津病院に転送され相談受付に応じていますので、平日、夜間、休日を問わず、お気軽にご利用ください。

―在宅介護支援センター―

保健福祉センター「ひまわり」に開設している在宅介護支援センター

「思春期教室」を開きます

■目　的
思春期の子供を持つ親や住民などが、思春期の特徴や心と体の発達に適切な知識を持ち、地域ぐるみで子供の健全な育成を図る。

■日　時　10月14日（火）
13時30分～15時30分

■場　所　あすばる

■内　容
講演会「思春期ってなあに？」
（心と体の発達・家族関係・性・いじめ・登校拒否などについて）

■講　師　阿部幸弘氏
（北海道精神保健福祉センター相談部長）

■入場料　無料

■主　催　中標津保健所

★お問い合わせは、町教育委員会（☎2-3110）まで。

相談

「民事・家事調停受付相談」実施します

第38回法の日週間行事の一環として、民事・家事調停受付相談を実施します。費用は無料。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

■日　時　10月27日（月）10時～12時
■場　所　川北生涯学習センター
■相談員　調停委員、裁判所書記官
■相談事項　金銭、土地建物、夫婦、親子相談など
■主　催　標津簡易裁判所、釧路家庭裁判所標津出張所、標津調停委員会

★同相談所では、この相談以外にも随時相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

国民年金

「口座振替」・「自動払い込み」の手続きをするとプレゼントが

社会保険事務所、北海道、町では、次の期間中、国民年金保険料の「口座振替拡大キャンペーン」を実施します。

期間中に「口座振替」、「自動払い込み」を新規に申込み・契約された方の中から、抽選で宿泊旅行券（ペア）をプレゼント。抽選にもれた方にもオリジナルグッズをプレゼントします。

この機会にぜひ口座振替、自動払い込みの手続きをしましょう。

■キャンペーン期間
10月１日～12月31日

★相談・お問い合わせは、住民課国民年金係（☎内線１２１）まで。

雇用

10月は「高年齢者雇用促進月間」

ハローワークでは、毎年10月を「高齢者雇用促進月間」と定め、高年齢の雇用の促進に努めています。

急速な高齢化社会の進展の中で、今後労働力人口の約４人に１人が55歳以上の高年齢者が占めると見込まれます。このため、事業主の方には、高年齢者の雇用や就業機会の確保についてご理解とご協力をお願いします。

また、平成10年４月１日から60歳を下回る定年は無効となり、60歳未満の定年を理由として労働者を退職させることはできなくなります。

★相談・お問い合わせは、根室公共職業安定所中標津分室（☎０１５３７-2-２５４４）まで。

まちの声 (137)

「生活の中に音楽ありますか？」

さきま　さなえ
咲間　早恵さん
（緑　町）
標津高校教諭

放課後の音楽室、ピアノの上には指揮棒が転がり、机の上には教科書、そして書きかけの譜面が重なり合い、開けっ放しのケースの横にポツンと置かれている楽器。こんな教室からこの原稿を書いている私は、今年四月にこの町の仲間入りをしました咲間早恵（さきま・さなえ）です。標津町のみなさん、はじめまして。現在私は、標津高等学校で音楽を担当し、吹奏学部の顧問として勤務しています。

私は高校まで室蘭で育ちました。中学・高校とも吹奏楽に熱心なトランペット少女、特に高校三年間は、毎日授業を受けている時間を除くすべての時間を部活に費やしていたと言っても過言ではない！という生活を送っていました。しかし、音楽に接したのは四歳の時で、エレクトーンを始めました。これが私と音楽の出会いです。

音楽の出会いというのは、いろいろな形があると思います。親や身近な人が音楽をやっていたり、携わっていたから。また、ある曲を聴いてその曲や作曲家に興味を持ったから…など、本当に多種多様です。私にとっては、楽器が好きであるのは当然ですが、その楽器を通じて出会った人からとても大きな影響を受け、また、そのことが直接音楽との新しい出会いにもなっています。

そして、私はこの標津に来てママさんコーラス「グリーンフレンズ」に出会いました。合唱指導は初めての私ですが、団員の生き生きと歌う姿に毎日の疲れも忘れ、練習後の心地よい爽快感に酔いしれながら十一月のコンサートに向けて練習をしています。

世の中には真剣に音楽に取り組んでいる人たちがたくさんいることを改めて知りました。そういう方々に、どんな形でも是非、音楽を続けていってほしいと思います。生活パターンが変わっても音楽をする時間を締め出さないでいけば、きっとゆとりをもって音楽を楽しめる人になれると思います。

――◇――

次の「まちの声」は双葉町の杉本麻美子さんです。

人のうごき

・人　口	6,616人	（＋ 4）
・男	3,214人	（＋ 3）
・女	3,402人	（＋ 1）
・世帯数	2,333世帯	（＋ 3）

◇平成９年９月１日現在
（　）は前年比

町内の交通事故

・人身事故	3件	（ 11）
・負傷者	9人	（ 19）
・死亡者	0人	（ 0）
・物損事故	16件	（153）

◇８月16日～９月15日まで
（　）は累計

編集のまど

▽真夜中の午前2時ごろ、サケ漁の出漁船のエンジン音が響きわたります。サケ漁は今がピーク。▽午前5時前後、漁を終え帰港すると今度は選別と荷揚げ作業に大忙し。「オス・ヒカリ（銀毛）！」「Bオス！」…と、一つのカゴに15尾づつ入れ、次から次へと計量。各水槽に分けられます。▽正に港はサケ一色。本州からの観光客の方々も見学に来ていますが、目を丸くして感激している様子。この活気は港まちならではですね。みなさんお仕事ご苦労さまです。安全操業を。（H）

▽最近、新町民スポットのコーナーでみなさん口にすることは、北方領土が間近にあることにびっくりしていること、標津の水がとてもおいしいということ。またある人は「ふと空を見るとサギが飛んでいた」と感動していました。▽日頃見慣れているこのような光景や景色などでも、標津にはすばらしい環境があることを新町民の方に改めて教わり、その大切さを認識し直している今日この頃です。▽みなさんもこのように日常の中をもう一度見直してみると、新しい発見や感動が隠れているかも……。（M）

交通事故死ゼロの日
782日
（９月20日現在）

広報 しべつ
・発　行　日／平成９年10月１日
・編集・発行／標津町役場 総務住民部企画振興課広報統計係
〒086-16 北海道標津郡標津町字標津３番地５
☎01538-2-2131・FAX2-3011
・印　　刷／標津印刷（株）